

公表：令和3年3月23日

事業所名 こどもプラス川越新河岸教室

保護者等数（児童数）

回収数 21

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2	0	0	・外で遊べるスペースがあればよい	室内で運動できる空間を提供している。外に出る機会は、公園等への外出で補っている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	4	0	4	・STやOTなど専門の方はいない、どこかの支援でも不足している ・専門性に疑問	OTやSTは配置していない。 運動療育を行うため運動保育士や教員、保育士・強度行動障害支援者養成研修修了者などの資格者を配置している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1	0	2		障害特性に応じ、自立を促す補助を適切に行っています。また、バリアフリーの観点では事業所内に段差を作らない等の工夫をしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	1	0	0		毎時2回の換気・空気清浄機と加湿器を24時間稼働し温度・湿度ともに一定を保っている。1日1回、業務用空間消毒器にて、空間消毒も実施し、感染症予防も徹底している。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21	0	0	0		定期的な面談の実施。児童発達管理責任者が、本人・保護者のニーズや課題を分析し、作成している。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	1	0	0		定期的な面談を実施し、ガイドラインを基にした支援の設定をし、児童・保護者等のニーズを聞き取り、分析した上で作成している。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	2	1	0	・声のボリュームを抑える指導をすると聴いているが具体的には不明	児童発達管理責任者が作成し、支援が行われている。児童発達管理責任者が直接職員へ支援方法のアドバイスを行っている。言葉での支援が難しい場合は、絵を見せて理解を導いている。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	2	0	2		毎月作成された柳沢運動プログラムを採用し楽しく効果的に身体を動かしている。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	4	7	・一度もない、交流をお願いします	定期的に公園等にて、健常者の子ども達とも交流している。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	0	2	0		契約時、不都合な点がないか入念に確認し、利用して頂いている。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	1	0	0		支援計画書は、児童発達支援管理責任者が作成し、保護者が理解をした上で、印鑑を受領してから支援を実施している。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	12	2	2	3		定期面談時はもちろん、家族に対しても密に連絡を取り合い、支援を行っている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	2	0		日頃の様子は、保護者との連絡帳にてやり取りしている。定期的な面談も実施し、共通理解を深めている。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2	1	1	・電話で相談にのっていただいたりできるのでありがたい	定期面談時はもちろん、家族に対しても密に連絡を取り合い、支援を行っている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	5	7		同学校や施設から利用している児童もおり、必要に応じ保護者間の連携が取れるよう都度情報共有を行い連携の支援をしている。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	1	0	0	・相談した時対応が速かった。	相談事や気になることに関しては、密に連絡を取り合い当日中の解決を目指し、迅速に対応している。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2	0	1		年齢や障害の重さにより、言葉の理解が難しい児童は、絵などで対応することもある。保護者とは言葉だけではなく、文章でやりとりもしている。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	3	0	4	・施設全体のものはあるが、独自のものはないので行事予定は不明	定期的に、こどもプラスの月間プログラムを配布している。自己評価の結果や活動の内容等は、ホームページ上にて、公開している。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	0	0	2	・問題ないと思うがわからない	個人情報を取り扱う書庫には、鍵がかかっている。不要な個人情報が記載されている書類は、シュレッダー等で裁断処理している。データ等持ち出しを禁じている。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	2	1	6	・実施したという報告はない	連絡帳などで報告をしているが訓練に参加していない利用者があるので、回数を増やしより実践的な訓練にする。 職員や保護者がより認知しやすくするためマニュアルの発信方法を今後意識していく。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	1	1	5	・実施したという報告はない	消防へ報告している。避難訓練を実施する際は、避難後に公園等で遊ぶため、児童にとっても楽しめるイベントになっている。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17	4	0	0	・登校渋りあり。帰宅時は楽しかったと話し、デイでやった事を見せたり休みの日も行きたがることあり ・幼稚園より楽しいようです ・言葉が話せないのでわからないが楽しそうな写真を見て安心している	毎回、児童が楽しめるよう、プログラムを組んでいる。運動療育がメインだが、創作活動などのレクリエーションにも力を入れている。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	17	4	0	0	・定員超過により他の施設へ移動します	時期により、児童数が多くなってしまうタイミングもある。運動療育等の支援内容にこだわり支援をしている。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。